



専門プログラム ID: 003

2025年度参加者募集

災害対策士 B級対応
Disaster Management Specialist

The EOC (Emergency Operation Center)

～災害対策本部運営トレーニング～

災害現場のコントロールタワーである災害対策本部（EOC）。

企業、行政、地域組織など、どんな組織であれ運営の基本には「型」がある。
DMTCだから提供できる、EOCの「型」を実習するプログラム。

あなたの基礎知識、思考力、判断力、行動力、表現力が問われる！



2日間の中で、繰り返し演習するので、対応能力が上がっていき、成長を感じられました！



災害が激甚化している昨今、実際の災害対応の力を身につける良い場だと思いました。



現場に近いシナリオと環境で、リアルでした！

- **演習実施日**：**【第4回】** 2025年 5月20日(火)・21日(水) 9:00～17:00
【第5回】 2025年 7月 2日(水)・ 3日(木) 9:00～17:00
【第6回】 2025年 8月19日(火)・20日(水) 9:00～17:00
【第7回】 2025年10月 2日(木)・ 3日(金) 9:00～17:00
【第8回】 2025年11月19日(水)・20日(木) 9:00～17:00
【第9回】 2026年 2月26日(木)・27日(金) 9:00～17:00

- **演習場所**：東京大学生産技術研究所 S棟プレゼンテーションルーム

※第4回の5月実施分のみ、As棟3階 会議室 As-303・304 となります。

- **対象者**：行政職員、民間企業のリスク・BCP担当者、住民組織リーダー

- **受講形態**：講義(オンデマンド) + 実技演習 + 試験

※このプログラムは、eラーニングでの事前学習と当日の研修の2つから構成されます。

- **研修内容**：① EOCにおける初動期の対応



Mission1：混乱のなか、いかに被害情報を収集・分析し対応できるか？

Mission2：情報の評価の軸を見定められるか？

- ② EOCにおける応急期(発災3日後程度)の対応

Mission3：被害調査、避難所運営などの長期的計画を立案できるか？

- **講師**：沼田宗純（東京大学生産技術研究所・准教授）ほか

- **定員**：1回あたり20名

- **受講料**：税込66,000円（+税込15,800円で「災害対策士B級」認定）

- **教材**：[災害対策業務フィールドガイド](#)。税込8,800円(+送料)で希望者は購入可能。

- **申し込み方法**：[DMTC-CAMPUS](#)の「専門プログラム受講申込み」から。

- **お問い合わせ**：(一社)DMTC-SA Mail：info[at]dmtc-sa-dms.com

Training Overview

事前学習

- **DMTCの8分野・47種類の災害対策業務**
- **災害対策本部運営の基礎**
 - ・ EOC設置の目的・事例
 - ・ EOCにおける情報
 - ・ EOC運営のための準備
- **演習の状況設定**



※3時間の動画視聴と事前課題。

1日目

- **災害対策本部における初動期の対応（演習）**
 - ・ EOCの適切なレイアウトとは？
 - ・ 情報収集～意思決定のフロー



- **災害対策本部におけるデジタルツールの活用**
 - ・ BOSS

2日目

- **災害対策本部における応急期の対応（演習）**
 - ・ 被害認定調査や避難所運営の長期的計画を立案する。
 - ・ 受援計画を作成する。
- **振り返り・まとめ**
 - ・ EOC運営に必要な平時の準備
 - ・ ボランティア・自治体との連携
 - ・ 情報の評価軸とは？
- **修了試験**
75分、選択式+記述式

- **Level** : Awareness, Performance
- **Target** : 行政職員、行政に関係する民間企業、共助の担い手となる自主防災組織のリーダー、ボランティア団体など。
- **Deliver Type** :
 - a. 事前動画視聴（eラーニング）・事前課題の実施 ※DMTC-CAMPUSからアクセスいただけます。
 - b. 2日間の実習・試験
- **Duration in Hours** : 約20時間
- **Training Description** : 災害対策本部において、リーダーが適切に意思決定をおこない、効果的な災害対応を実現するためには、災害対策本部の組織体制が整っていること、平時からの訓練で養われる実践的スキルが養われていることが必要である。本トレーニングでは、47種類の災害対策業務のフレームワークに基づき、災害対策本部の運営に必要な業務の全体像を把握し、意思決定を行うためのフローを実践的に理解する。これにより、災害対応の全体像を把握しながら、後手後手にならずに、自信をもって、先取りで対応できる能力を持つ人材を育成する。
- **Training Objectives** :
 - ・ 過去の災害対策本部運営の実態を学ぶ。
 - ・ 災害対策本部における初動期の混乱を知る。
 - ・ 災害対策本部における応急期の計画立案力をつける。
 - ・ 災害対策本部運営のために必要な、平時からの準備を学ぶ。
- **Mission Phase** : Allフェーズ
(被害抑止、被害軽減、早期警報と事前行動、被害評価、応急対応や緊急対応、復旧、復興)
- **Focus Area** : 「1. 災害対策本部の設置・運営」を中心とするAllエリア（47種の災害対策業務）
- **Primary Core Capability** : 言語化力、調整力、表現力、思考力、判断力、行動力、予測・想像力
- **Training Certificate** : DMTCの修了証の発行



※「災害対策士C級」合格者は別途、認定料（税込15,800円）をお支払いいただくことで、「災害対策士B級(災害対策本部運営 / EOC)」の認定を受けられます。
詳しくは「[災害対策士HP](#)」をご覧ください。

<https://dmtec-sa-dms.com/>

